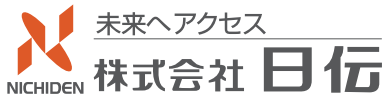


株主の皆様へ

第75期 報告書

2025年4月1日～2026年3月31日



東京証券取引所 プライム市場
証券コード 9902

> Consolidated Financial Highlights

2026年3月期 連結業績ハイライト

売上高

141,033 百万円

前年同期比／4.6%

営業利益

6,622 百万円

前年同期比／▲3.0%

経常利益

7,465 百万円

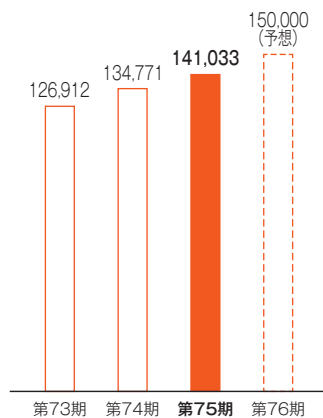
前年同期比／3.7%

親会社株主に帰属する
当期純利益

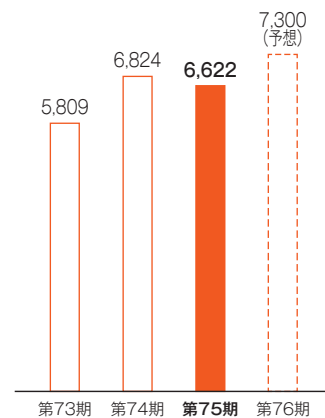
5,114 百万円

前年同期比／4.5%

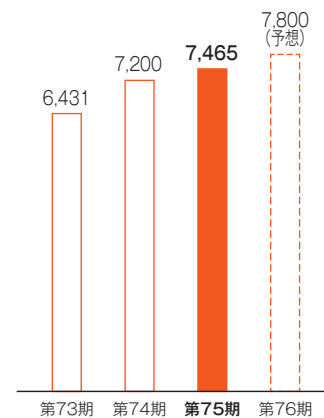
(単位:百万円)



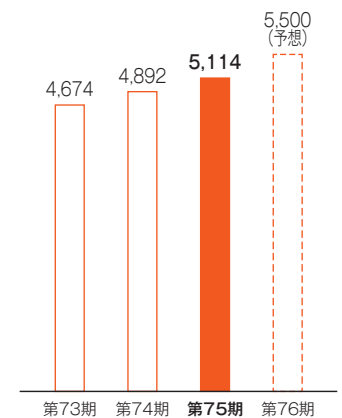
(単位:百万円)



(単位:百万円)



(単位:百万円)



● 2027年3月期 通期業績予想

売上高

150,000 百万円

前期実績比／6.4%

営業利益

7,300 百万円

前期実績比／10.2%

経常利益

7,800 百万円

前期実績比／4.5%

親会社株主に帰属する
当期純利益

5,500 百万円

前期実績比／7.5%

財務情報の詳細は、当社ホームページIR情報をご覧ください。

<https://www.nichiden.com/ir/>

スマートフォン等のQRコード読み取り機能を利用して、
サイトにアクセスすることができます。

QRコードは株式会社デンソーウェーブの登録商標です。



第4次
中期経営計画

『New Dedication 2026』

～新たな貢献へ～

目標達成に向け、着実に実行してまいります。

株主の皆様には、平素は格別のご支援を賜り厚く御礼申し上げます。
当社は、2026年度を最終年度とする継続的な成長と持続可能な社会の実現の
新たな成長のステージへ導く第4次中期経営計画の2年目にあたる
当期の事業について、株主の皆様へご報告申し上げます。

代表取締役
社長執行役員

福家利一



Q.1

当期の事業環境および
業績はいかがでしたでしょうか。

当連結会計年度における我が国経済は、米国の関税政策や中国のレアアース規制などによる生産や輸出への下押し圧力がありましたが、堅調なインバウンド需要や記録的猛暑による特需、所得環境の改善を背景に、緩やかな回復基調で推移しました。一方で、地政学的リスクの高まりや国際情勢の変動など、先行きには依然として不確実性が残る状況にあります。

当社グループを取り巻く機械器具関連業界におきましては、一部の生産用機械や輸送機械関連などに減少傾向が見られたものの、米国との関税交渉の進展により、過度な警戒感が和らぎ生産用機械などに持ち直しの動きが見られました。また、構造的な人手不足に対応するための自動化やDX化、脱炭素関連など、中長期的な課題解決に向けた設備投資の姿勢は底堅く、半導体製造装置を中心とした産業用電気機械関連業種も堅調に推移いたしました。

この結果、当連結会計年度におきましては、売上高1,410億3千3百万円（前年同期比4.6%増）、営業利益66億2千2百万円（前年同期比3.0%減）、経常利益74億6千5百万円（前年同期比3.7%増）となり、親会社株主に帰属する当期純利益につきましては、51億1千4百万円（前年同期比4.5%増）となりました。

Q.2

第4次中期経営計画で重点的に
取り組まれたことをお聞かせください。

第4次中期経営計画『New Dedication 2026』～新たな貢献へ～の2年目の取り組みを着実に実行することにより、継続的な成長と持続可能な社会の実現に取り組んでまいりました。

具体的には、国内各地で開催された総合展示会への出展を継続的に行い、人手不足・品質改善といった製造業の課

題解決策の提案に加え、製造現場から社内インフラまで、幅広い領域で活用可能なDXソリューションを紹介いたしました。

また、当連結会計年度より「環境方針」「人権方針」「倫理・コンプライアンス方針」および「サステナブル調達ガイドライン」を策定し、当社グループとサプライチェーン全体での持続可能な社会の実現に向けた取り組みを進めております。さらに2025年10月には、「サステナビリティ経営」推進の一環として、当社初となる「統合報告書2025」を発行いたしました。

「提案力」と「調達力」を軸に、私たちが目指す企業価値向上への取り組みについて、理解を深めていただけるように構成を工夫しております。今後も統合報告書をはじめとする情報開示を通じて、ステークホルダーの皆様との対話を深め、持続的な企業価値の向上に努めてまいります。

Q.3

今後の見通しを
お聞かせください。

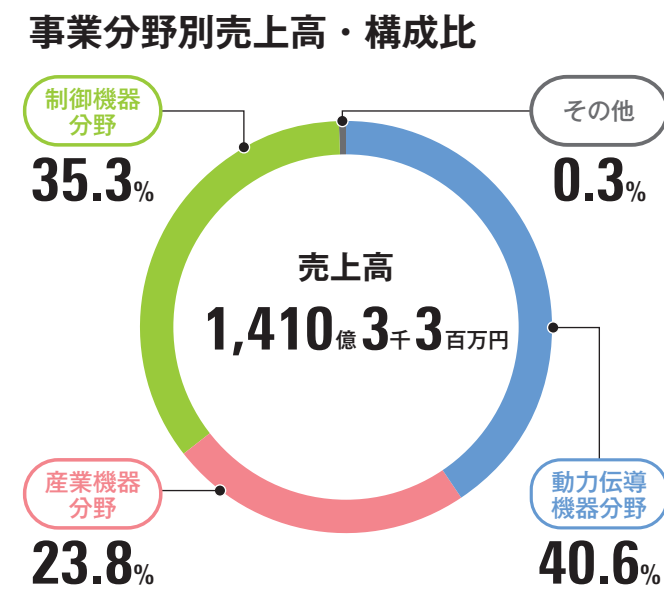
今後の見通しにつきましては、中東情勢の緊迫化と紛争の長期化による原油価格の高騰および関連素材の入手難の影響がどの程度のものとなるか予測が難しい状況ではありますが、幅広い地域・業種のお客様との取引を強みとして活かし、成長市場での営業活動に注力してまいります。

次期の連結業績見通しにつきましては、売上高1,500億円、営業利益73億円、経常利益78億円、親会社株主に帰属する当期純利益55億円を見込んでおります。

なお、第76期の1株当たりの配当金につきましては、中間配当50円、期末配当50円、年間配当100円を予定しております。

株主の皆様におかれましては、今後とも一層のご支援ご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

未来」を拓きます。



>TOPICS

● TOPIC 1

配当方針の変更に関するお知らせ

株主の皆様への利益還元をさらに充実させるため、以下のとおり配当方針を変更いたします。

■変更の内容

(変更前)

連結配当性向 30%以上、1株当たりの配当金 15円を下限とする。

(変更後)

連結配当性向 50%以上とする。(ただし、一過性の損益を除く。)

■適用時期

2027年3月期より適用いたします。

(ご参考)配当予想

基準日	1株当たり配当金			連結配当性向
	中間	期末	年間	
2027年3月期(予想)	50円00銭	50円00銭	100円00銭	53.7%

● TOPIC 2

自己株式取得に係る事項の決定 および自己株式消却に関するお知らせ

企業環境の変化に対応した機動的な資本政策の遂行と、株主還元の充実および資本効率の向上を図るため実施いたします。

1. 取得に係る事項の内容

- (1)取得する株式の種類 当社普通株式
- (2)取得する株式の総数 600,000株(上限)
(発行済株式総数(自己株式を除く)に対する割合 2.03%)
- (3)取得価格の総額 2,000百万円(上限)
- (4)取得期間 2026年6月1日～2026年12月23日
- (5)取得方法 東京証券取引所における市場買付け

2. 消却に係る事項の内容

- (1)消却する株式の種類 当社普通株式
- (2)消却する株式の総数 上記1. により取得した自己株式の全数
- (3)消却予定日 2027年3月31日

● TOPIC 3

健康経営優良法人2026(大規模法人部門)認定

2026年3月9日、経済産業省が創設した「健康経営優良法人認定制度」に基づき、日本健康会議において優良な健康経営を実施している法人に与えられる「健康経営優良法人2026(大規模法人部門)」に認定されました。

社員が安心して能力を発揮できる環境を整えることで、組織全体の活力向上と持続的な成長に繋げていきます。



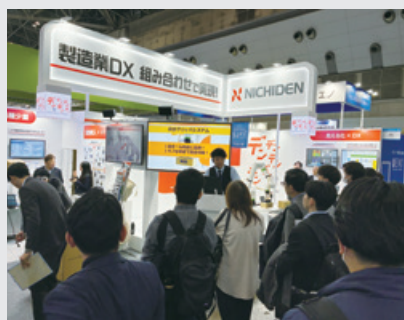
● TOPIC 4

2025国際ロボット展 出展のご案内

◆開催日 2025年12月3日(水)～12月6日(土)

◆開催場所 東京ビッグサイト

東京ビッグサイトにおいて開催された「2025国際ロボット展」に出展いたしました。「製造業DX組み合わせで実現！」をテーマに、人手不足、品質改善という課題に対し、ニーズに合わせた組合せ提案を行い、多くのお客様に当社ブースにお立ち寄りいただきました。



● TOPIC 5

第10回スマート工場EXPO2026 出展のご案内

◆開催日 2026年1月21日(水)～1月23日(金)

◆開催場所 東京ビッグサイト

東京ビッグサイトにおいて開催された「第10回スマート工場EXPO2026」に出展いたしました。「工場DX」「社内DX」の2つのカテゴリをテーマとして、工場現場における設備稼働の監視といった現場状況取得のスマート化や全体監視やデスクワークの改善に繋げる展示を行いました。



> Corporate Information / Stock Information

会社情報／株式情報

● 会社の概要

(2026年3月31日現在)

商号	株式会社 日伝
英文社名	NICHIDEN Corporation
設立	1952年1月26日
本社所在地	大阪市中央区上本町西一丁目2番16号
資本金	53億6千8百万円
従業員数	928名(連結1,050名)
関係会社	岡崎機械株式会社 株式会社空間洗浄Lab. エヌビーエーシステム株式会社 株式会社アペルザ 日伝国際貿易(上海)有限公司 NICHIDEN TRADING(Thailand) Co.,Ltd. NICHIDEN(Thailand) Co.,Ltd. NICHIDEN VIET NAM CO.,LTD NICHIDEN USA Corporation

(注)当社は、2025年9月30日をもって100%子会社株式会社プロキュバインネットを吸収合併しております。

● 株式の状況

(2026年3月31日現在)

発行可能株式の総数	126,000,000株
発行済株式の総数	29,538,328株(自己株式462,472株を除く。)
株主数	11,178名

大株主(上位10名)	持株数(千株)	持株比率(%)
日伝共栄会	3,727	12.61
日伝仕入先持株会	2,398	8.11
株式会社利双企画	1,700	5.75
日本マスタートラスト信託銀行株式会社(信託口)	978	3.31
日伝従業員持株会	912	3.09
西木 利彦	813	2.75
株式会社ニシキ興産	747	2.53
三ツ星ベルト株式会社	667	2.25
株式会社椿本チエイン	605	2.04
株式会社不二越	499	1.69

(注)持株比率は自己株式(462,472株)を除いて計算しております。

● 株主メモ

事業年度	毎年4月1日から 翌年3月31日までの1年
剰余金の 配当基準日	3月31日 (中間配当を行う場合は9月30日)
定時株主総会	毎年6月
単元株式数	100株
株主名簿管理人 事務取扱場所	東京都千代田区丸の内一丁目3番3号 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
公告方法	電子公告といたします。 ただし、事故その他やむを得ない事由 によって電子公告による公告をする ことができない場合は、日本経済新聞 に掲載する方法といたします。
証券コード	9902
株主優待制度	毎年9月30日および3月31日現在の 株主名簿に記載または記録された所有 株式数100株以上の株主様に対し て当社指定粗品を贈呈いたします。

証券会社等にも口座をお持ちの場合		証券会社等にも口座をお持ちでない場合 (特別口座の場合)
郵便物送付先	お取引の 証券会社等に なります。	〒168-8507 東京都杉並区和泉二丁目8番4号 みずほ信託銀行 証券代行部
お問い合わせ先		フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く9:00~17:00)
各種手続お取扱店 (住所変更、株式配当金受取り 方法の変更等)		みずほ信託銀行 本店および全国各支店* ※トラストラウンジではお取扱できませんの でご了承ください。
株主総会資料の電子提供 制度(書面交付請求)につ いてのお問い合わせ	お取引の証券会社 または右記みずほ信託銀行まで お問い合わせ願います。	電子提供制度専用ダイヤル 0120-524-324 (土・日・祝日を除く9:00~17:00)
未払配当金のお支払	みずほ信託銀行*およびみずほ銀行の本店および全国各支店 ※トラストラウンジではお取扱できませんのでご了承ください。	
ご注意	支払明細発行については、右の「特 別口座の場合」の郵便物送付先・ お問い合わせ先・各種手続お取扱 店をご利用ください。	特別口座では、単元未満株式の買取以 外の株式売買はできません。証券会社 等にも口座を開設し、株式の振替手続を 行っていく必要があります。
株式等に関するマイナ ンバーのお届出のお願い	・株式等の税務関係のお手続に関しては、マイナンバーのお届出が必要です。 ・お届出が済んでいない株主様は、上記お問い合わせ先へマイナンバーのお 届出をお願いします。	

株主優待制度

● 基準日／毎年9月30日

100株以上 1,000株未満	▶ 半生讃岐うどん包丁切り 詰め合わせ 300g×3袋(9人前) 石丸製麺株式会社	
1,000株以上	▶ こだわり厳選セット 無洗米 2kg詰め 3パック 幸南食糧株式会社	

贈呈時期／毎年12月

● 基準日／毎年3月31日

継続保有期間1年以上	社会貢献寄付金QUOカード
100株以上 1,000株未満	▶ 2,000円分
継続保有期間1年以上 1,000株以上	▶ 5,000円分

(注)このQUOカードには、社会貢献寄付金として「緑の募金」が付いており、公益社団法人国土緑化推進機構へ寄付され、集められた寄付金は、緑化推進に役立てられます。

贈呈時期／毎年6月

